

令和7年度第2回社会教育委員会議 会議録

開催日	令和7年10月7日(火)		開会時間		13時30分	
会 場	市役所6階 602会議室		閉会時間		15時10分	
委員の 出欠状況	斎藤 俊晃	欠	水野 晶子	出	◎久米 隼	出
	佐野 一機	欠	鈴木 敬一郎	出	別所 早苗	出
	柳下 和弘	出	富澤 仁	出	田口 剛寛	欠
	桜井 栄美子	出	伊藤 芳夫	出		
	中根 敏博	出	○森田 圭子	出		
	小見山 映二	出	泉 常夫	出	◎議長 ○副議長	
傍聴者	0名					
事務局	<p>【教育委員会】石川教育長、横山教育部長</p> <p>【生涯学習課】山本課長補佐、清水統括主査、中央公民館 長峰館長、坂下公民館 江口館長、南公民館 南雲館長、図書館 中島館長、図書館下新倉分館 小林館長、金澤生涯学習推進員、小林主事</p> <p>【スポーツ青少年課】奥山課長補佐</p>					
研修内容	「横のつながりを広げる委員研修～活動紹介とアイデア交換～」					
議 題	<p>(1) 第2期和光市教育振興基本計画の策定状況について(報告)</p> <p>(2) その他</p>					

1 開会

2 委嘱式

3 あいさつ

○石川教育長

みなさまこんにちは。本日は社会教育委員会議及び委員研修会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

ただいま司会のほうからもありましたけれども、本日は2部構成ということで、第1部が委員研修会、そして第2部が社会教育委員会議として進めてまいります。

まず第1部の委員研修会では、テーマを「横のつながりを広げる委員研修会～活動紹介とアイデア交換～」といたしました。社会教育関係団体から選出されたみなさまには、それぞれ所属団体の取り組みをご紹介いただき、意見、アイデアの交換を通じて、団体間の連携を強化することができればと考えております。

地域にある多様な教育資源を有機的に繋ぐヒントを互いに見出し、みなさまの貴重な知見と創意工夫が今後の活動の新たな推進力になることを期待しております。

続く第2部の社会教育委員会議では、第2期和光市教育振興基本計画の策定状況についてご報告いたします。本計画は、生涯にわたる自発的な学びと、豊かで健やかな人生の実現を支援する教育を

基本理念としております。これまでの成果と課題を丁寧に検証し、委員のみなさまからいただくご意見を計画の深化に繋げてまいりたいと考えております。

結びに、委員のみなさまには、これまで培われたご経験や現場の声をお寄せいただき、本日の研修会と会議が本市の教育振興の新たな一歩となりますよう、ご協力をよろしくお願ひいたします。

○久米議長

本日はご多用の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。

本研修会は主に任期が変わるタイミングで定期的に開催しておりますが、今回のテーマは「横のつながりを広げる委員研修～活動紹介とアイデア交換～」でございます。

今回の研修会の大きな特徴は、外部から専門の講師をお招きする形ではなく、私たち社会教育委員自身が、自分たちで研修を行い、横のつながりをつくろうとする企画であるということではないでしょうか。

先ほど教育長からも、この研修に対する大きな期待を込めたご挨拶を賜りました。その期待に応えるべく、単に知見を深めるだけでなく、互いの経験に学び合い、新たな気づきを得る場として設定されたものと承っております。

「他者を知ることは知恵」「他者を知ることで自らを知る」という言葉もありますが、他者の経験や視点に触ることは、自らの学びを広げる「知恵」となるでしょう。また、他者との対話を通じて自らの活動を見つめ直すことは、さらなる成長へつながるものと信じております。ひいては、和光市全体の社会教育活動の一層の発展、そして社会教育委員の職務の推進、さらにはこの研修会のあとにも続く社会教育委員会議における建設的な議論にもつながる、大きな原動力となることと思います。

本日の委員研修が、そのような契機となり、みなさまにとって実り多き時間となりますことを心より願っております。私自身も、みなさまの活動から知恵を得て、またアイデア交換における対話をとおして和光市についてさらに理解を深める機会となることを大変楽しみにしております。委員のみなさまにおかれましては、繰り返しになりますが「横のつながり」を意識し、積極的なご参加とご発言を賜りますようお願い申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。

4 研修会

「横のつながりを広げる委員研修～活動紹介とアイデア交換～」

…社会教育関係団体選出委員から、『①団体の紹介(団体を結成した目的・経緯・活動趣旨など)、②主な活動・事業(定例のものなど)、③昨年度の活動、行政や他の団体と一緒に取り組みたい事業、④今後の目標や団体としての将来展望』について発表後、意見交換を行いました。

- ・東上地区私立幼稚園協会（柳下委員）
- ・和光市自治会連合会（桜井委員）
- ・和光市スポーツ協会（中根委員）
- ・ボーイスカウト和光第1団（小見山委員）
- ・和光市PTA・保護者会連合会（水野委員）
- ・和光市地域青少年を育てる会連合会（鈴木委員）
- ・和光市民生委員児童委員協議会（富澤委員）
- ・和光市自治会連合会（伊藤委員）
- ・NPO法人 わこう子育てネットワーク（森田委員）

5 議事

(1) 第2期和光市教育振興基本計画の策定状況について(報告)

○事務局(清水統括主査)

市民参加条例第12条第4項の規定による会議公開及び要点記録による会議録の公開について説明。

○議長(議事進行)

限られた時間でございますので、みなさまのご協力をいただきながら議事がスムーズに進行するよう、よろしくお願ひできればと思います。

それでは次第の議題(1)第2期和光市教育振興基本計画の策定状況について、事務局からご説明をお願いいたします。

○事務局(山本課長補佐)

第2期和光市教育振興基本計画の策定状況についてご報告させていただきます。

計画の策定に当たりましては、策定委員会の方々にご審議をいただきながら進め、年明けにはパブリックコメントを開催する予定でございます。現在は、来週10月14日に開催されます第1回策定委員会に向け、事務局で素案を作成しているところでございます。

また、昨年度の社会教育委員会議におきまして、みなさまにまとめていただきました中間評価におけるご指摘や課題点等につきまして、現時点で事務局のほうで素案に反映させていただいておりますので、それにつきましてもあわせてご確認いただければと思います。

○久米議長(議事進行)

事務局からご説明いただきました。ご質問やご意見等あればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

○森田委員(質問)

施策1の「学童クラブとわこうっこクラブの一体型施設又は一体的な運営」というのは、別個になっているものが一体になっていくということだと思うのですが、一体になるとはどういうイメージでしょうか。子どもの登録とか活動場所とか、そのへんのことはどういうイメージになるのでしょうか。

○事務局(山本課長補佐)

今現在も学童クラブとわこうっこクラブは同じ事業者が運営しておりますが、施設は違うのですけれども子どもが行き来できたりとか、イベントに参加できたりというところで一体的に運営しております。それを推進していくこと、ということです。

○伊藤委員(質問)

今は委託していますが、そもそも形態が違い、片方は予算も関わらない部分ですよね。学童保育は保育料をいただいて運営していますよね。わこうっこクラブは無料で扱うわけですよね。前もお話を思うのですが、その待遇ですよね、扱っている児童に対しての待遇が全然違うわけですよね。そういうところを、一体でどういうふうに先を考えているのか。学童クラブの運営委員をやっていますから、

社協のほうにはそういうお話をさせていただいたと思いますが、どういうふうに考えていらっしゃるのか。

○久米議長(補足説明)

この計画自体は別の会議体で話し合う内容で、今回の社会教育委員会議では、前回までの我々が議論した内容が反映されているかどうかの確認ができたら、という説明だったかと思います。ただ一方で、今の意見はすごく大事な意見だと思いますので、ぜひ事務局の方で、来週以降になるでしょうか、教育振興基本計画の策定委員会のほうでもそこは議論いただければと思います。

みなさまは、昨年度取り組んだ中間評価を覚えていらっしゃいますでしょうか。中間評価の中で出てきたものをいくつか書いてみたのですが、例えば48ページのところです。今の伊藤委員のご指摘のところは前のところからずっと書いてあった内容で、今回新たに追加されたなと思ったのが、例えば48ページの真ん中あたりに、「こどもたちの居場所づくりの施策が必要です」と書いてあります。こういった表現はたぶんこれまでにはなかったのではないでしょうか。今回、我々の会議の中で、こどもたちの居場所づくりって必要だよね、ということを何度も議論してきたので、そういうのが入っていたり、49ページをご覧いただけますでしょうか。施策2のところですね。「学校以外の居場所づくりについて、不登校児童への対応や公民館、図書館以外の実施場所の拡充、長期休業日以外の実施可能性について検討」というのも、我々から求めたものがまさに入っているなと思った場所です。

あと、51ページです。ここも我々が議論した中で、素案に反映されているなと思ったのが、基本施策8の現状と課題のところです。ここにこれも初めてじゃないかなと思うのですが、「オンライン講座の実施」これもたぶん昨年、相当議論したような記憶があります。今まで対面にこだわっていたのを、特にコロナ禍以降、オンラインでもっとやっていくべきじゃないか、ということを議論した結果、「オンライン講座の実施も含め誰もが参加しやすい講座となるよう検討が必要」というふうに書いてあります。ということはこれを次の5年間で検討するということになりますので、社会教育委員会議として1年間かけて議論したものが一定程度入っているのではないかと思うところになります。

パブリックコメントがあると聞いておりますが、期間はいつぐらいになるのでしょうか。

○事務局(山本課長補佐)

予定では年明けの1月頃と聞いております。

○森田委員(質問)

これはもう出来上がっているものでしょうか。

○久米議長(補足説明)

まだ出来上がっていません。

○森田委員(質問)

これは素案で、残るのはパブリックコメント、ということでしょうか。

○久米議長(補足説明)

まだ会議が開かれていないので、ここで議論するのは難しいと思います。この後、策定委員会が開かれるから、その内容を踏まえて、各委員がパブリックコメントでご意見をお寄せください。次

の社会教育委員会議はいつの開催でしょうか。

○事務局(清水統括主査)

12月23日の予定です。

○久米議長(補足説明)

次が12月23日でパブリックコメントが年明けですので、順番的に間に合わないので、ぜひみなさまからご意見をお寄せいただければよいのではなかいと思いますがよろしいでしょうか。

社会教育委員会議としても、昨年の検討した内容が概ね含まれているという認識で、この後、教育振興基本計画策定委員会に委ねたいなというふうに思いますので、その点をご了承いただければと思います。

○久米議長(議事進行)

それでは、議題(2)その他に移りたいと思いますが、いかがでしょうか。

○中央公民館(長峰館長)

中央公民館文化祭(10月24日、25日、26日開催)についての案内

○南公民館(南雲館長)

南公民館まつり(10月17日、18日、19日開催)及びすわ縁風園ふれあいまつり(10月18日開催)についての案内

○図書館(中島館長)

図書館まつり(10月25日、26日開催)についての案内

○事務局(清水統括主査)

第3回目の会議の開催予定についてご連絡いたします。開催は、12月23日火曜日、13時30分から、場所は市役所ではなく中央公民館の会議室を予定しております。後日、文書にてご通知いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

○久米議長(議事進行)

他になければ、以上となるかと思いますが、よろしいでしょうか。

それでは本日の審議の内容は全て終了しました。

これにて閉会とさせていただきます。みなさまには円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

○事務局(清水統括主査)

会議録公開に関する今後のスケジュールですが、この後、事務局では、本日の会議の会議録を作成し、各委員のみなさまに会議録の確認をしていただいた後、市ホームページに掲載いたします。

それでは、以上をもちまして会議を終了いたします。

6 閉会